

## 講座名

# 「島尻は一つ 『花と食でつながる地域づくり』」

島尻教育事務所

## 1 講座の趣旨

南城市のオープンガーデン視察を通して花づくりやガーデンづくりを楽しみ、地域活動に生かそうとする意欲を持つことができる。



## 2 講座の概要

視察〈花を楽しもう〉

「南城市オープンガーデン」

(南城市がんじゅう駅～南城市内)



## 3 共催 豊見城市教育委員会

## 4 講座内容

No	日時	場所	内容	講師名	受講者数
4	11月22日(火) 9:00～14:00	南城市 オープン ガーデン	(1) はじめの言葉 (2) オープンガーデン概要説明 (3) オープンガーデン視察 (新垣さん宅他5宅) (4) 奥武島視察 (5) お礼の言葉	南城市 観光協会 安次富 梨乃	29人

## 5 成果

- ・南城市観光協会の安次富さんの協力で、短い時間でたくさんのお宅を視察することができた。
- ・概要説明の中で、地域づくりの一つとしてオープンガーデンが果たしている役割を確認することができた。また、「まずは自分の庭から地域づくりをしたい」と受講生の意欲を高めることができた。

## 6 課題

- ・県のバスの手配が直前まではっきりせず、対応に追われた。県のバスが借用できない場合を想定し、運転手の人件費や燃料代等について事前に確保しておく必要がある。

## 講座名

# 「島尻は一つ 『花と食でつながる地域づくり』」

島尻教育事務所

## 1 講座の趣旨

フラワーアレンジメントを通して花のある生活を楽しみ、地域づくりに生かそうとする資質を育てる。

沖縄県民カレッジ広域学習サービス修了証を授与し、受講生の今後の活動に意欲を持たせる。



## 2 講座の概要

- (1) 実習④「フラワーアレンジメント」
- (2) 閉講式

## 3 共催 豊見城市教育委員会

## 4 講座内容

No	日時	場所	内容	講師名	受講者数
5	12月22日(火) 9:00 ~13:00	南部農林高等学校	(1) 実習④「フラワーアレンジメント」 (2) 閉講式 ① はじめの言葉 ② 修了証授与 ③ 主催者あいさつ ④ 受講生代表あいさつ ⑤ 閉式の言葉	南部農林高等学校 生活デザイン科教諭  又吉 さきえ	26人

## 5 成果

- ・ 高校生の説明や実演で完成度の高いクリスマスリースとなり、受講生の皆さんが大満足していた。
- ・ 2人に1人の高校生の講師がついたことで、時間内に片付けまでしっかり終えることができた。
- ・ 閉講式の所長あいさつや受講者代表あいさつを通して、一人一人が地域でできることについて考えることができた。

## 6 課題

- ・ 閉講式の準備は、打ち合わせをしっかりと行い、前日にできることは確認して準備すれば良かった。当日だと講座と閉講式の準備であわててしまう。

## 講座名

宮古の御嶽と祭祀、生活や災害時にも役立つ野草の活用方法

～島を感じるフィールドトリップ～

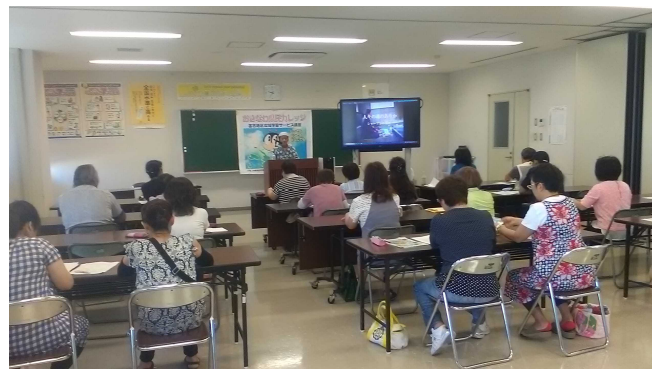
①祭祀に托された神話

宮古教育事務所

### 1 講座の趣旨

宮古島の地域毎の御嶽にはそれぞれに、神話と祭祀がともなう事が多い。祭祀の意味するものは何か？

人々の日常にどう取り入れるか、県民カレッジをきっかけとして考えてみよう。



### 2 講座の概要

講座は各御嶽の神と祭祀の関係をテキストとビデオを使用して学習する。

### 3 共催 なし

### 4 講座内容

No	日時	場所	内容	講師名	受講者数
1	10月22日(土) 9:30～11:30	宮古合同庁舎	宮古島の御嶽に由来する神話と祭祀について座学にて学ぶ。	佐渡山 安公 氏 〈宮古伝承文化研究所所長〉	21人

### 5 成果

- ・現在では途絶えてしまった貴重な祭祀の映像を交えての講座は受講生を引き付けており、地元にもこんなに神秘的な世界があったという事実と祭祀を継承する難しさを改めて実感したが、後世には是非伝えなくてはならないという認識を共有する事ができた。

多くの受講生がもっと知りたい、勉強したいという感想があり講座の広がりを感じられた。

### 6 課題

- ・神話や祭祀の行われる現地を訪れたいという要望もあるが、多人数の移動、経費が必要。

## 講座名

宮古の御嶽と祭祀、生活や災害時にも役立つ野草の活用方法

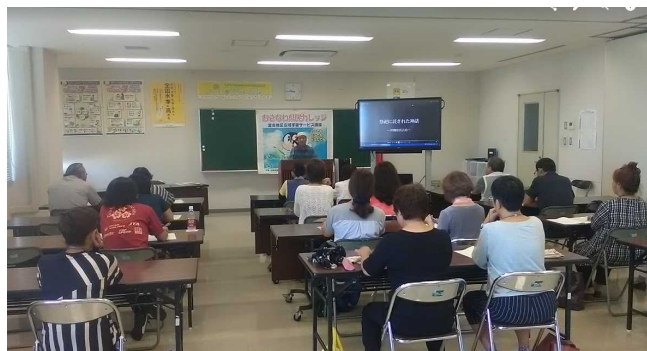
～島を感じるフィールドトリップ～

②宮古におけるシャーマン（カンカカリヤー）の世界

宮古教育事務所

### 1 講座の趣旨

宮古島の神話と御嶽の関係、それに伴う祭祀と神歌を受け継ぐシャーマン（カンカカリヤー）達の世界とは？また、日常の困ったときに援助を求めるカンカカリヤー等シャーマニズムの世界を知る。



### 2 講座の概要

宮古島のユタや祭祀の神歌の世界をテキストとビデオを使用して学習する。

### 3 共催 なし

### 4 講座内容

No	日時	場所	内容	講師名	受講者数
2	10月23日(日) 9:30～11:30	宮古合同庁舎	宮古島の祭祀に欠かせないシャーマン（カンカカリヤー）とは？その神秘的な世界を学ぶ。	佐渡山 安公 氏 〈宮古伝承文化研究所所長〉	21人

### 5 成果

- ・シャーマンが即興的に祈る歌「神歌」の映像を初めて観た受講生も多く、地元に関心を持って神秘的な世界があったという事実を改めて実感した。  
これまでシャーマンの世界は特殊なものと考えていたがそうではなく、実際は身近な存在としてあるんだということを知ることができた。

### 6 課題

- ・受講生に高年齢の方が多く、同じ内容の講座を開催日時を変更して設定する事も検討が必要。

## 講座名

宮古の御嶽と祭祀、生活や災害時にも役立つ野草の活用方法  
～島を感じるフィールドトリップ～  
③野草に触れ種類と生育環境を学ぶ

宮古教育事務所

### 1 講座の趣旨

身近にある野草の種類や生育環境を知ることにより、毎日のライフワークにも異常気象や災害等による緊急時にも対応できる自然応用力を、今回の県民カレッジで身に付けよう。



### 2 講座の概要

講座は座学だが、実際の野草のサンプルに触れながら学習する。

### 3 共催 なし

### 4 講座内容

No	日時	場所	内容	講師名	受講者数
3	11月5日(土) 9:30～11:30	宮古合同庁舎	野草について実際にサンプルに触れながら座学にて学ぶ。	下地 盛雄 氏 〈元宮古総合実業高校校長〉	29人

### 5 成果

- ・日頃、目にしている野草でこんなにもたくさんの種類がある事の驚き、知っているつもりが実は知らなかった野草の奥深さを思い知らされた。  
野草は雑草と同じものと認識していたが決して邪魔物でなく野草の真実を知らなかっただけであり、考え方が変わったという受講生もいた。

### 6 課題

- ・野草に触れることが休憩時間になり、時間が足りなくなってしまったので、講座内容や時間配分を事前に打ち合わせる事が必要だった。

## 講座名

宮古の御嶽と祭祀、生活や災害時にも役立つ野草の活用方法  
～島を感じるフィールドトリップ～

### ④野草の活用方法

宮古教育事務所

#### 1 講座の趣旨

身近にある野草は毎日のライフワークにどのように関わる事ができるか？食や健康、環境に与える影響を考えるきっかけ作りに、今回の県民カレッジを利用しよう。



#### 2 講座の概要

講座は座学だが、実際の野草料理を試飲したり食べたりしながら学習する。

#### 3 共催 なし

#### 4 講座内容

No	日時	場所	内容	講師名	受講者数
4	11月6日(日) 9:30～11:30	宮古合同庁舎	野草を飲食して、身体にどんな変化が起きるのか実体験を通した内容を学ぶ。	下地 盛雄 氏 (元宮古総合実業高校校長)	27人

#### 5 成果

- ・日頃、目にしている野草でこんなにもたくさんの種類が美味しく食べることができる事の驚き、知っているつもりが実は、知らなかった野草の奥深さを思い知らされ、毎日の食生活を見直すきっかけとなった。

野草の成分表など普段は目にしないデータが記載されたテキストは参加できなかった子供や友人知人にも紹介したいと余分に持ち帰る受講生もおり、野草に対する期待を感じた。

#### 6 課題

- ・二日間同じサンプルを使用したので、二日目には野草がかなり萎れてしまい、どの野草か判断しにくい事があったので、水に浸けておくなど対応が必要。

## 講座名

# 島の薬草・ハーブの観察及びその活用講座

八重山教育事務所

## 1 講座の趣旨

身近な薬草・ハーブについて学び、その豊かな可能性に触れる。心身の健康に資するハーブを暮らしに取り入れる術を学ぶ。染色や軟膏づくりを実地に体験し、その製造工程を会得する。



## 2 講座の概要

- ① 期 間 平成28年6月18日（土）
- ② 時 間 9：00～11：00
- ③ 学習時間 2時間
- ④ 場 所 バンナ公園（Cゾーン）
- ⑤ 受講者数 20人

## 3 共催 なし

## 4 講座内容

No	日 時	単位数	場 所	内 容	講師名	受講者数
1	6月18日（土） 9:00～ 11:00	2時間	バンナ公園 （Cゾーン）	開講式並びに山の薬草 ・ハーブ自然観察会	嵩西 洋子 氏	20人

## 5 成果

- ・身近にある草が雑草ではなく薬草・ハーブであることがわかり、日常生活の中で薬草・ハーブに対しての意識が高まった。（多種多様な薬草・ハーブがあることを実地で学んだ。）
- ・ここ数年、薬草・ハーブの講座を開設しているが薬草・ハーブへのニーズや関心は高く、受講を希望するものが多い。（今年度も短時間で定員に達した。）

## 6 課題

- ・配布資料にハーブの写真が添付されていたり、観察地図（観察地点）に番号をつける等の工夫があれば長期保存用として活用でき、よりハーブの名前も覚えられたらう。
- ・講師の知識のノウハウから多くを吸収したいが、講座の時間が短いのでそれを十分にできないと感じている受講者は少ない。

## 講座名

# 島の薬草・ハーブの観察及びその活用講座

八重山教育事務所

## 1 講座の趣旨

身近な薬草・ハーブについて学び、その豊かな可能性に触れる。心身の健康に資するハーブを暮らしに取り入れる術を学ぶ。染色や軟膏づくりを実地に体験し、その製造工程を会得する。



## 2 講座の概要

- ① 期 間 平成28年6月26日（日）
- ② 時 間 9：00～11：00
- ③ 学習時間 2時間
- ④ 場 所 名蔵湾  
沖縄県立石垣青少年の家
- ⑤ 受講者数 19人

## 3 共催 なし

## 4 講座内容

No	日 時	単位数	場 所	内 容	講師名	受講者数
2	6月26日(日) 9:00～ 11:00	2時間	名蔵湾 沖縄県立 石垣青少年の家	海浜の薬草・ハーブ 自然観察会	嵩西 洋子 氏	19人

## 5 成果

- ・フィールドワークで実際に歩いて、学んだこと・見つけたものを受講生同士又は自分自身でもう一度、調べてみたいという継続的な探究心が芽生えた。
- ・活動の際や（フィールドワーク）や講義終了後にも講師とのやりとりが多くあり、学習意欲が高く、熱心の態度で受講していた。

## 6 課題

- ・時期的に暑かったので、もう少し涼しい時季での開催の方が集中できると思われる。（講義は場所を移動し室内で行った。これは良かった。）



## 講座名

# 島の薬草・ハーブの観察及びその活用講座

八重山教育事務所

## 1 講座の趣旨

身近な薬草・ハーブについて学び、その豊かな可能性に触れる。心身の健康に資するハーブを暮らしに取り入れる術を学ぶ。染色や軟膏づくりを実地に体験し、その製造工程を会得する。



## 2 講座の概要

- ① 期 間 平成28年7月10日（日）
- ② 時 間 9：00～11：00
- ③ 学習時間 2時間
- ④ 場 所 沖縄県立石垣青少年の家
- ⑤ 受講者数 17人



## 3 共催 なし

## 4 講座内容

No	日 時	単位数	場 所	内 容	講師名	受講者数
3	7月10日（日） 9:00～ 11:00	2時間	石垣 青少年の家	身近な薬草・ハーブを 活かした染色体験	嵩西 洋子 氏	17人

## 5 成果

- ・ 講座を経る毎に受講者のハーブに対する知識やスキルの深まり、心身の健康に係る意識の高まりが伺えた。
- ・ 身近なハーブを用いて染色工程をおさえ、魅力的な染色ができることを実地で体験できた。（受講生は自身の作品を製作）（材料が身近にあるので家でも実践できる。）

## 6 課題

- ・ 2時間の実習では時間が足りない。（時間の確保→実際は3時間ほど活動していた。）

## 講座名

# 島の薬草・ハーブの観察及びその活用講座

八重山教育事務所

## 1 講座の趣旨

身近な薬草・ハーブについて学び、その豊かな可能性に触れる。心身の健康に資するハーブを暮らしに取り入れる術を学ぶ。染色や軟膏づくりを実地に体験し、その製造工程を会得する。



## 2 講座の概要

- ① 期 間 平成28年7月31日（日）
- ② 時 間 9：00～11：00
- ③ 学習時間 2時間
- ④ 場 所 沖縄県立石垣青少年の家
- ⑤ 受講者数 14人

## 3 共催 なし



## 4 講座内容

No	日 時	単位数	場 所	内 容	講師名	受講者数
4	7月31日(日) 9:00～ 11:00	2時間	石垣 青少年の家	身近な薬草・ハーブを美容と健康に活かす（軟膏作り）並びに閉講式	髙西 洋子 氏	14人

## 5 成果

- ・軟膏づくりを体験し、その製造過程を学んだ。軟膏づくりに欠かせないハーブチンキは外用薬の基材、入浴剤、スプレーなどに幅広く利用できることも学んだ。
- ・受講者同士の横のつながり、講師と関わりをもち、指導を仰ぎたいとしているので、ハーブの活用・普及は高まっていくものと推測される。
- ・講座修了後のアンケートから、ほぼ全ての受講者がハーブについて理解が深まったとしており、暮らしにハーブを取り込んでいきたいと書いている。

## 6 課題

- ・男性の受講者が一人しかいなかった。男性も気兼ねなく受講できる雰囲気づくりが求められる。
- ・石垣市以外の参加者への配慮。竹富町の島からの受講者は交通手段の確保に難渋していた。

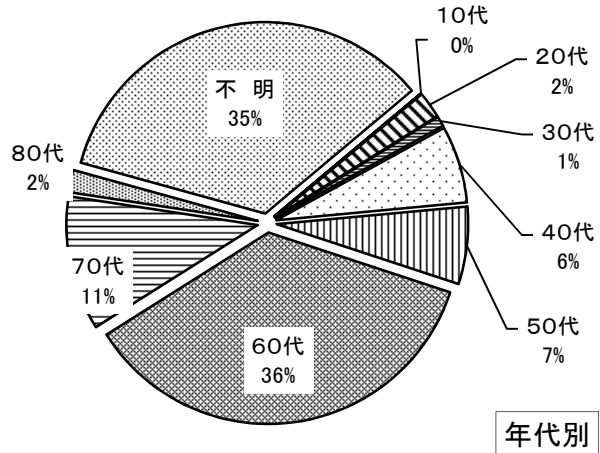
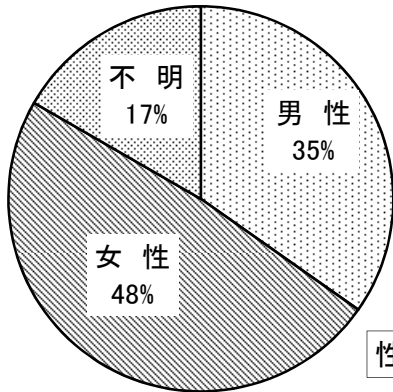
#### 4 主催講座受講生アンケートより

##### (1) 平成28年度主催講座受講生の状況

###### ① 美ら島沖縄学講座

年代別受講者数

	～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
男性	0	0	4	3	14	17	73	30	4	57	202
女性	0	0	9	2	24	21	136	36	7	47	282
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97	97
計	0	0	13	5	38	38	209	66	11	201	581



市町村別受講者数

市部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市
男性	60	5	18	8	3	12	1	4	1	22	9
女性	98	5	30	9	5	14	8	10	7	30	4
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	158	10	48	17	8	26	9	14	8	52	13

市部計	
男性	143
女性	220
不明	0
計	363

町村部	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町
男性	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0
女性	0	2	0	0	1	3	0	1	0	1	2
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	0
計	0	5	0	0	1	3	0	2	39	1	2

町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村
男性	0	0	0	11	1	13	0	0	0	0	0
女性	3	0	2	7	1	10	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	0	2	18	2	23	0	0	0	0	0

町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町
男性	0	0	0	0	0	0	19	0
女性	0	0	0	0	2	0	22	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	2	0	41	0

町村部	
男性	48
女性	57
不明	39
計	144

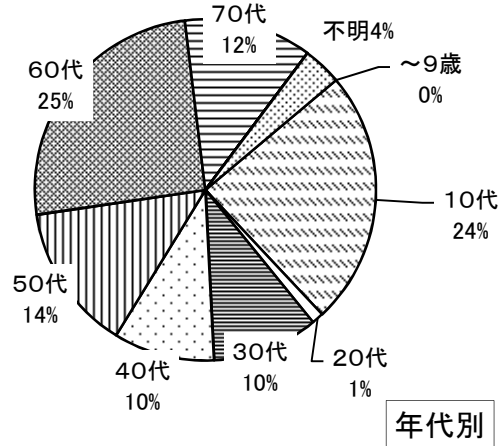
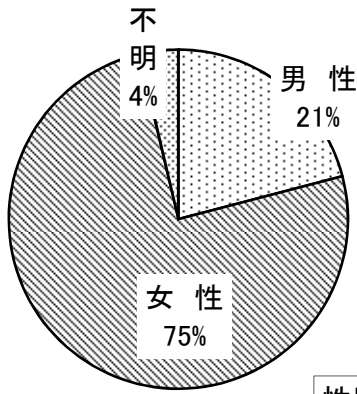
不明	
男性	11
女性	5
不明	97
計	113

	市部計	町村部計	不明	計
男性	143	48	11	202
女性	220	57	5	282
不明	0	39	58	97
計	363	144	74	581

② 広域学習サービス講座

年代別受講者数

	～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
男性	0	67	0	12	19	7	20	6	0	0	131
女性	0	84	7	51	41	80	139	70	0	0	472
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	23
計	0	151	7	63	60	87	159	76	0	23	626



市町村別受講者数

市部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市
男性	14	3	2	37	37	1	1	0	0	8	0
女性	62	3	65	40	51	0	3	53	1	90	27
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	76	6	67	77	88	1	4	53	1	98	27

市部計	
男性	103
女性	395
不明	0
計	498

町村部	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町
男性	0	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0
女性	0	0	0	0	50	0	0	0	0	1	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	71	0	0	0	0	1	0

町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村
男性	0	0	1	1	0	6	0	0	0	0	0
女性	0	10	0	0	1	6	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	10	1	1	1	12	0	0	0	0	0

町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町
男性	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	0	0	0	0	5	0	3	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	5	0	3	0

町村部	
男性	29
女性	76
不明	0
計	105

不明	
男性	0
女性	0
不明	23
計	23

	市部計	町村部計	不明	計
男性	103	29	0	132
女性	395	76	0	471
不明	0	0	23	23
計	498	105	23	626

②広域学習サービス講座 (各教育事務所 受講者の内訳 ※延べ人数)

		～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
国頭教育事務所	男性	0	37	0	8	12	0	1	0	0	0	58
	女性	0	60	0	27	13	0	1	0	0	0	101
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	97	0	35	25	0	2	0	0	0	159
中頭教育事務所	男性	0	0	0	0	0	2	3	1	0	0	6
	女性	0	0	0	3	5	1	2	0	0	0	11
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	23
	計	0	0	0	3	5	3	5	1	0	23	40
那覇教育事務所	男性	0	30	0	4	7	3	3	0	0	0	47
	女性	0	24	4	16	8	15	4	4	0	0	75
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	54	4	20	15	18	7	4	0	0	122
島尻教育事務所	男性	0	0	0	0	0	0	5	5			10
	女性	0	0	3	0	5	18	53	48			127
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計	0	0	3	0	5	18	58	53	0	0	137
宮古教育事務所	男性	0	0	0	0	0	2	6	0	0	0	8
	女性	0	0	0	2	8	20	48	12	0	0	90
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	2	8	22	54	12	0	0	98
八重山教育事務所	男性	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	女性	0	0	0	3	2	26	31	6	0	0	68
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	3	2	26	33	6	0	0	70
6教育事務所合計	男性	0	67	0	12	19	7	20	6	0	0	131
	女性	0	84	7	51	41	80	139	70	0	0	472
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	23
	合計	0	151	7	63	60	87	159	76	0	23	626

②広域学習サービス講座 (各教育事務所 受講者の在住市町村内訳)

国頭教育 事務所	市部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市
	男性	0	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	51	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	88	0	0	0	0	0	0
	町村部	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町
	男性	0	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	50	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	71	0	0	0	0	0	0
	町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町			不明
男性	0	0	0	0	0	0	0	0		男性	0	
女性	0	0	0	0	0	0	0	0		女性	0	
不明	0	0	0	0	0	0	0	0		不明	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0		計	0	

	市部計
男性	37
女性	51
不明	0
計	88

	町村部
男性	21
女性	50
不明	0
計	71

国頭教育事務所

	市部計	町村部計	不明	計
男性	37	21	0	58
女性	51	50	0	101
不明	0	0	0	0
計	88	71	0	159

中頭教育 事務所	市部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市
	男性	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
	女性	3	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	1	0	1	0	1	4	0	1	0	0
	町村部	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村
	男性	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0
	町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町			不明
男性	0	0	0	0	0	0	0	0		男性	0	
女性	0	0	0	0	0	0	0	0		女性	0	
不明	0	0	0	0	0	0	0	0		不明	23	
計	0	0	0	0	0	0	0	0		計	23	

	市部計
男性	3
女性	8
不明	0
計	11

	町村部
男性	3
女性	3
不明	
計	6

中頭教育事務所

	市部計	町村部計	不明	計
男性	3	3	0	6
女性	8	3	0	11
不明	0	0	23	23
計	11	6	23	40

那覇教育 事務所	市部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市		
	男性	9	3	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女性	30	2	0	40	0	0	0	2	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	39	5	0	76	0	0	0	2	0	0	0	0	
	町村部	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町		
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村		
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町			不明		
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0			男性	0	
女性	0	0	0	0	0	0	0	0			女性	0		
不明	0	0	0	0	0	0	0	0			不明	0		
計	0	0	0	0	0	0	0	0			計	0		

	市部計
男性	48
女性	74
不明	0
計	122

	町村部
男性	0
女性	0
不明	0
計	0

那覇教育事務所

	市部計	町村部計	不明	計
男性	48	0	0	48
女性	74	0	0	74
不明	0	0	0	0
計	122	0	0	122

島尻教育 事務所	市部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市		
	男性	5							0			0		
	女性	29							51			27		
	不明	0							0			0		
	計	34	0	0	0	0	0	0	51	0	0	27		
	町村部	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町		
	男性													
	女性													
	不明													
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村		
	男性		0					5						
	女性		10					5						
	不明		0					0						
	計	0	10	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	
	町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町			不明		
	男性						0					男性	0	
女性						5					女性	0		
不明						0					不明	0		
計	0	0	0	0	5	0	0	0			計	0		

	市部計
男性	5
女性	107
不明	0
計	112

	町村部
男性	5
女性	20
不明	0
計	25

島尻教育事務所

	市部計	町村部計	不明	計
男性	5	5	0	10
女性	107	20	0	127
不明	0	0	0	0
計	112	25	0	137

宮古教育 事務所	市部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市	
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98	0	
	町村部	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町	
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村	
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町			不明	
男性	0	0	0	0	0	0	0	0			男性	0	
女性	0	0	0	0	0	0	0	0			女性	0	
不明	0	0	0	0	0	0	0	0			不明	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0			計	0	

	市部計
男性	8
女性	90
不明	0
計	98

	町村部
男性	0
女性	0
不明	0
計	0

宮古教育事務所				
	市部計	町村部計	不明	計
男性	8	0	0	8
女性	90	0	0	90
不明	0	0	0	0
計	98	0	0	98

八重山教育 事務所	市部	那覇市	宜野湾市	石垣市	浦添市	名護市	糸満市	沖縄市	豊見城市	うるま市	宮古島市	南城市	
	男性	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女性	0	0	65	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	67	0	0	0	0	0	0	0	0	
	町村部	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	恩納村	宜野座村	金武町	伊江村	読谷村	嘉手納町	
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	町村部	北谷町	北中城村	中城村	西原町	与那原町	南風原町	渡嘉敷村	座間味村	粟国村	渡名喜村	南大東村	
	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	町村部	北大東村	伊平屋村	伊是名村	久米島町	八重瀬町	多良間村	竹富町	与那国町			不明	
男性	0	0	0	0	0	0	0	0			男性	0	
女性	0	0	0	0	0	0	0	3			女性	0	
不明	0	0	0	0	0	0	0	0			不明	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	3			計	0	

	市部計
男性	2
女性	65
不明	0
計	67

	町村部
男性	0
女性	3
不明	0
計	3

八重山教育事務所				
	市部計	町村部計	不明	計
男性	2	0	0	2
女性	65	3	0	68
不明	0	0	0	0
計	67	3	0	70

総合計 498 105 23 626



(2) 講座を受けた動機

①美ら島沖縄学講座

<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> <b>【① うちなーぐちを学び、うちなー民謡を聞くⅠ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ うちなーぐちを学びたいから</li><li>・ 沖縄の人々への理解を深めたいから</li><li>・ うちなーぐちを話すことができないから</li></ul>	<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> <b>【② うちなーぐちを学び、うちなー民謡を聞くⅡ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 日常でうちなーぐちを話せるようになりたい</li><li>・ 正しいうちなーぐちを学ぶため</li><li>・ 民謡やうちなーぐちを聞いたかった</li></ul>
<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> <b>【③ 沖縄移民の特質】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 自身、又は親戚が移民であるため、理解を深めたかったから</li><li>・ 世界のウチナーンチュ大会に向けて、沖縄の移民について知りたかったから</li><li>・ イベントや仕事のために移民について理解を深めたい</li></ul>	<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> <b>【④ 沖縄の自然と希少な昆虫たち】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 日常の中で目にする昆虫について、専門家からの講義を受けたいと思っていたため</li><li>・ 幼少期に昆虫と触れ合う環境で育ったため、興味があった</li><li>・ 沖縄の自然が好きだから</li></ul>
<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> <b>【⑤ 組踊への誘い】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 組踊を鑑賞する上での基礎知識を得たかったから</li><li>・ 組踊をきちんと鑑賞したことがなかったため</li><li>・ 沖縄の文化を学びたいと思ったため</li></ul>	<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> <b>【⑥ 基礎からわかる沖縄のしきたり「ヒヌカンのはなし」】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ヒヌカンは身近にあるが、意味や成り立ち、機能など詳しいことがよくわからないため</li><li>・ 沖縄の文化やしきたりを理解したい</li><li>・ 自分が日常で行っていることがあっているのか知りたい</li></ul>

<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> 【⑦基礎からわかる沖縄のしきたり 「門中のはなし」】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 門中という言葉は聞いたことがあるが、よくわからないため</li> <li>・ 県外出身者だが、日常の中で沖縄の風習についての知識の必要性を感じたから</li> <li>・ 門中墓について知りたかったから</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> 【⑧防災！そなえよう地震・津波】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹富島は標高が低いため津波などの災害について不安に感じていたから</li> <li>・ 自分の住んでいる地域で地震や津波などの防災について学べる機会だったから</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> 【⑨発掘調査に見る宮古の歴史】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮古島に生まれ育った者として「宮古島の歴史」について学習したい</li> <li>・ 宮古島の文化財に興味があったため</li> <li>・ 宮古島について知りたい</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> 【⑩回避！！身近な消費者トラブル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ニュース等で高齢者の消費者トラブルについてよく耳にするため備えたいと思った</li> <li>・ トラブルを避けるための知識を得たいと思ったため</li> <li>・ トラブルの被害者になりたくないから</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>教育庁生涯学習振興課実施</b> 【⑪遺跡からわかる沖縄 ～サキタリ洞遺跡現地説明会～】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サキタリ洞遺跡など沖縄の遺跡について興味があったから</li> <li>・ 旧石器時代の生活様式を知りたいと思ったから</li> <li>・ 沖縄の歴史やルーツに興味があったから</li> </ul>	

②広域学習サービス講座

<p style="text-align: center;"><b>国頭教育事務所実施</b> 【親子で学ぶ健康体験～知って、わかって、やってみよう！！～】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で歯の大切さを認識するため（歯のケアを学びたい、歯を大切にしたいからなど）</li> <li>・子供と一緒に受講できるので</li> <li>・町内で受講できるので良い</li> <li>・自分の体力の確認</li> <li>・親子で出来る運動が知りたかったから</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>中頭教育事務所実施</b> 【地域限定通訳案内士入門講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄の歴史や英語でのガイドに興味があった</li> <li>・ウェルカムんちゅになりたい</li> <li>・英語の勉強がしたい</li> <li>・自分の英語のレベルを知りたい、今後どのような勉強が必要か</li> <li>・地域限定通訳案内士の資格がとりたい</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>那覇教育事務所実施</b> 【ゆいまーる～アウトドアを楽しもう～】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄の風土の良さ、野外活動の技術を学び伝えていきたい</li> <li>・一人では体験出来ないことを、孫と一緒に参加できて有意義だから</li> <li>・内容がたのしそうだったから参加、今後何か役立つと思ったから</li> <li>・アウトドアをする機会がないので参加しました</li> <li>・キャンプで防災の事を学ぶには、有効だと思って</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>島尻教育事務所実施</b> 【島尻は一つ『花と食でつながる地域づくり』】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花に興味があったから</li> <li>・友人に誘われて</li> <li>・興味深い内容だったから</li> <li>・園芸について学びたいと思ったから</li> <li>・地元豊見城市の開催だったから</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>宮古教育事務所実施</b> 【宮古の御嶽と祭祀、生活や災害時にも役立つ野草の活用方法～島を感じるフィールドトリップ～】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祭祀、シャーマン、野草に興味がある</li> <li>・祭祀、シャーマン、野草を学びたい</li> <li>・歴史・伝統・風習を知りたい</li> <li>・健康に役立てたい</li> <li>・調理方法を知りたい</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>八重山教育事務所実施</b> 【島の薬草・ハーブの観察及びその活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近なハーブ、薬草について知らないの で学ぶ機会だと思って</li> <li>・以前からハーブ、薬草に興味・関心があり、 もっと学びたいと思った</li> <li>・皮膚が弱いため、ハーブの効用を知りたか った。</li> <li>・染色に関心があった</li> <li>・知人の紹介</li> </ul>

### (3) 今後学習したいこと

#### ①美ら島沖縄学講座

- ・ 沖縄の歴史（琉球の歴史、地域ごとの歴史）
- ・ 歌や踊りなど沖縄の文化
- ・ 沖縄の人々のルーツ
- ・ 沖縄の自然や環境保全
- ・ 沖縄の動植物
- ・ 移民について
- ・ うちなーぐち
- ・ 城跡や遺跡を巡るフィールドワーク
- ・ 沖縄料理
- ・ 沖縄の年中行事やしきたり
- ・ 沖縄の墓について
- ・ 沖縄の宗教や聖地
- ・ 沖縄の工芸・美術
- ・ 介護、年金、住宅ローン、防災など日常生活で使えるテーマ

#### ②広域学習サービス講座

- ・ お菓子づくりや料理の勉強（お菓子の選び方、郷土料理など）
- ・ 親子でさまざまな体験ができる講座（普段体験できないこと、キャンプ、虫取りなど）
- ・ 栄養学（子供に必要な栄養、成長期の食生活、食物アレルギーなど）
- ・ 自然・科学・宇宙について ※子供の要望が多かった
- ・ 子供とのコミュニケーション
- ・ 沖縄の歴史や文化
- ・ 英語のスキルアップ
- ・ 沖縄の植生（身近な植物）と人々の生活について
- ・ 沢歩きをしたい
- ・ キャンプファイヤー、バーベキュー
- ・ 子供向けの料理、お菓子作りをしたい
- ・ 海レジャー体験、釣り
- ・ 花と野菜について、両方学びたい
- ・ ガーデニング、庭づくりについて次回も企画してほしい
- ・ ハーブや薬草について
- ・ 趣味に終わるのではなく、仕事や地域興しにつながる内容を望みます
- ・ 防災や野外体験、沖縄の歴史、多肉植物などについて
- ・ 歴史、文化
- ・ 自然（神・森・水源・地形）
- ・ 野草、薬草の調理法
- ・ 野草と健康の関係
- ・ 地域の源泉
- ・ ハーブ、薬草の継続（美容と健康→コスメ講座：ローション、クリームなど）
- ・ 八重山の文化（民具・陶芸・歴史・舞踊・方言）
- ・ 島野菜を使った料理講座
- ・ ボタンカルアート
- ・ 介護や認知症の学習



## 6 資料

### おきなわ県民カレッジ開設要綱

平成17年3月11日知事決裁

(目的)

第1条 県民の多様化・高度化する学習ニーズに対応するため、県内の生涯学習関連機関が実施している講座等を総合的に体系化し、県民に生涯学習の機会を効果的に提供するとともに、学んだことを評価・活用する「おきなわ県民カレッジ」(以下「県民カレッジ」という。)を開設する。

(運営主体)

第2条 運営主体は、沖縄県教育委員会とする。

(講座の種別)

第3条 県民カレッジは、次の講座を開設する。

- (1) 主催講座
- (2) 連携講座
- 2 主催講座は、沖縄県教育委員会が主催する講座で広域学習サービス講座、学校開放講座及び美ら島沖縄学講座とする。
  - (1) 広域学習サービス講座は、各教育事務所単位で実施するものとする。
  - (2) 学校開放講座は高等学校(県立盲、ろう、特別支援学校の高等部を含む)、専修学校及び各種学校の施設、設備、人材を活用して実施するものとする。
  - (3) 美ら島沖縄学講座は沖縄県教育庁生涯学習振興課が企画する講座、講演、シンポジウム等とする。
- 3 連携講座は、国、県、市町村、高等教育機関、各種関係機関等が実施し、沖縄県教育委員会が認めるものとする。
- 4 講座の実施に関し、必要な事項は別に定める。

(受講資格)

第4条 受講者は主として沖縄県内に居住する者とする。ただし、連携講座については第3条第3項の規定する機関が定める。

(学長等)

第5条 県民カレッジに学長及び副学長を置く。

- 2 学長は、知事をもって充てる。
- 3 副学長は、教育長をもって充てる。

(運営委員会)

第6条 県民カレッジの運営に関する重要な事項について、有識者の意見を聴取するため、運営委員会を置く。

- 2 運営委員会は10名以内をもって組織し、委員は学長が選任する。
- 3 運営委員会に関し、必要な事項は別に定める。

(事務局)

第7条 県民カレッジの事務を処理するために事務局を沖縄県教育庁生涯学習振興課に置く。

- 2 事務局長は、沖縄県教育庁生涯学習振興課課長をもって充てる。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、県民カレッジの運営に関し必要な事項は別に定める。

(附則)

- この要綱は、平成17年4月1日から施行する。  
この要綱は、平成19年5月14日から施行する。  
この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

## おきなわ県民カレッジ主催講座実施要項

平成17年 4月28日  
教育長 決 裁

### (目的)

第1条 おきなわ県民カレッジ開設要綱第3条第4項の規定に基づき、おきなわ県民カレッジ主催講座（以下「主催講座」という。）の実施に関し必要な事項を定める。

### (実施機関)

第2条 主催講座の実施機関は、次のとおりとする。

- (1) 美ら島沖縄学講座は、おきなわ県民カレッジ事務局（沖縄県教育庁生涯学習振興課。以下「事務局」という。）が実施する。
- (2) 広域学習サービス講座は、各教育事務所が実施する。
- (3) 学校開放講座は、県立学校（県立盲、ろう、特別支援学校の高等部を含む）、専修学校及び各種学校が実施する。

### (実施計画書等の提出)

第3条 実施を希望する機関は、おきなわ県民カレッジ主催講座実施計画書（様式1）とおきなわ県民カレッジ主催講座事業費見積書（様式2）を事務局に提出するものとする。

### (実施機関の決定)

第4条 おきなわ県民カレッジ学長（沖縄県知事。以下「学長」という。）は、前条の実施計画書等の内容等を審査し、実施機関を決定する。

2 前項により、学長は決定の通知を行うとともに、必要に応じて委託業務契約を締結する。

### (受講者)

第5条 受講者は、主として県内に居住する者とする。

### (受講者の募集及び決定)

第6条 受講者の募集及び決定は、実施機関の長が行う。

### (修了証の授与)

第7条 総時間の7割以上の出席者に修了証を授与することができる。

### (講師)

第8条 講師は、学長が委嘱する。

2 学校開放講座の講師は、原則として実施機関である学校の教職員とする。ただし、学習の内容により外部講師を依頼することができる。

### (経費の負担)

第9条 事業に必要な経費は、事務局が負担する。ただし、受講者に直接還元される教材費等は、受講者の負担とする。

- (1) 事務局は、教育事務所及び県立学校に対して、予算の範囲内で講座実施に必要な経費を令達するものとする。
- (2) 学長は私立高等学校、専修学校及び各種学校に対して、おきなわ県民カレッジ主催講座委託業務契約書に基づき必要な経費を支出するものとする。

### (事業報告書)

第10条 実施機関は、おきなわ県民カレッジ主催講座事業実績報告書（様式3）、おきなわ県民カレッジ主催講座集計表（様式4）及びおきなわ県民カレッジ主催講座事業精算書（様式5）を講

座終了後30日以内に作成し、学長に提出しなければならない。

**(受講者の責任)**

第11条 講座の受講者は、受講に際し、実施機関の施設又は設備に損害を生じさせた場合には、その損害を賠償するものとする。ただし、学長がやむを得ない理由があると認めた場合は、賠償額を減額し、又は免除することができる。

**(実施上の事務)**

第12条 この講座の実施に関する事務は、事務局が処理する。

**(補則)**

第13条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

**附則**

- 1 この要項は、平成17年4月28日から施行する。
- 2 沖縄県広域学習サービス体制整備事業実施要綱（平成14年3月27日教育長決裁）、沖縄県広域学習サービス事業開設要項（平成10年7月30日教育長決裁）及び沖縄県学校開放講座実施要綱（平成6年6月1日教育長決裁）は、廃止する。
- 3 この要項は、平成20年4月1日から施行する。
- 4 この要項は、平成24年4月13日から施行する。



平成28年度  
おきなわ県民カレッジ報告書  
(平成29年3月発行)

発行 沖縄県教育庁生涯学習振興課  
生涯学習推進センター

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37 (南部合同庁舎4階)  
TEL 098-864-0474 FAX 098-864-0476  
E-mail : [manabee@pref.okinawa.lg.jp](mailto:manabee@pref.okinawa.lg.jp)

<http://www.pref.okinawa.jp/edu/shogaigakushu/shogai/shogai/center.html>